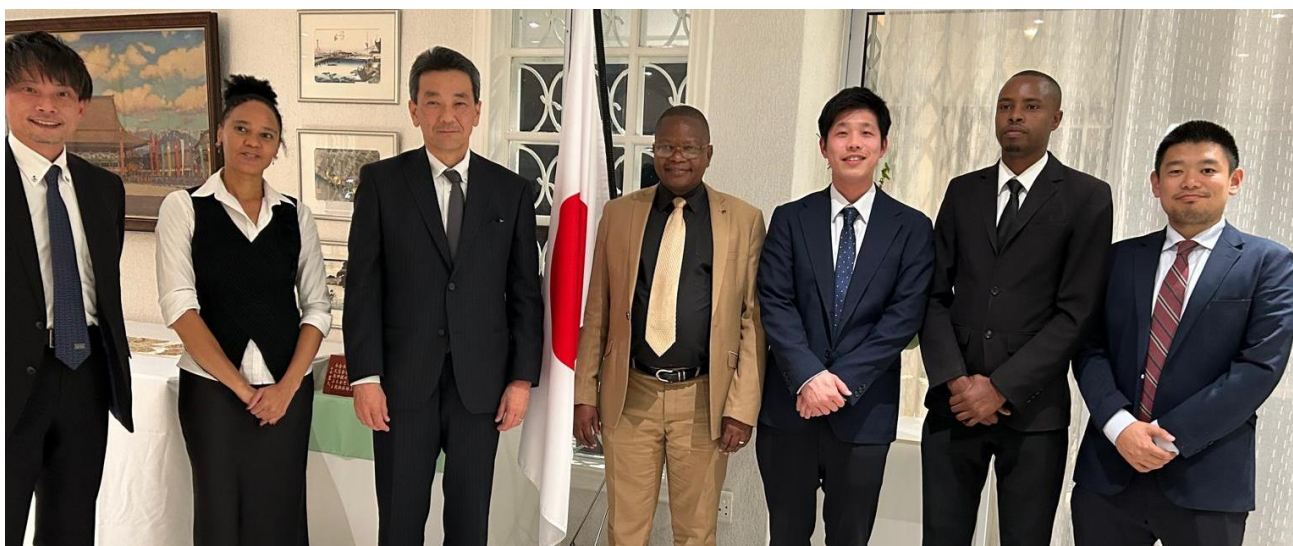


KUMON 放課後パイロット事業開始に係るステークホルダーとの意見交換 (令和 7 年 4 月 23 日)

令和 7 年 4 月 23 日、麻妻大使は、日本政府の拠出で実施する KUMON 放課後パイロット事業に参画するいくつかのパートナー団体を大使公邸に招待し、意見交換を行いました。本教育事業は、ウィントフック市内の M. H. Greef 小学校で実施されています。

公文教育研究会は世界最大の放課後算数・読書プログラムを実施する日本企業で、同プログラムは世界 60 か国以上で展開されており、M. H. Greef 小学校での KUMON 放課後パイロット事業はナミビアの公立学校における初めての取り組みとなります。

本意見交換に招待された関係者は、コマス州教育局、公文教育研究会、M. H. Greef 小学校でした。



(左より) 松浦様 (公文教育研究会)、ホチョベス様 (コマス州教育局)、麻妻大使、
カンドトゥ校長 (M. H. Greef 小学校)、吉田様 (公文教育研究会)、
ショミータ教諭 (M. H. Greef 小学校)、山田書記官 (大使館)